

第8回日本周産期メンタルヘルス研究会学術集会 開催および一般演題募集のご案内

主 催: 日本周産期メンタルヘルス研究会

協 賛: 女子医大医師会

開催日: 2011年12月3日(土)～12月4日(日)

時 間: 12月3日(土) 10:00～17:00(受付9:30～)

12月4日(日) 研修会9:30～15:00(受付9:00～)

場 所: 東京女子医科大学弥生記念講堂 他

〒162-8666 東京都新宿区河田町8番1号

<http://www.twmu.ac.jp/access-kawada.html>

学術集会会長: 東京女子医科大学神経精神科・女性生涯健康センター 加茂 登志子

プログラム: 「災害時の周産期メンタルヘルス」

10:05～11:00 一般演題

演題を募集します。(締切り10月末日) 詳細は下記問い合わせまでお願いいたします。

11:10～12:00 特別講演「東日本大震災の現場から～災害時の妊産婦ケア」

PCAT日本プライマリ・ケア連合学会 東日本大震災支援プロジェクト

PCOT (Primary Care for Obstetrics Team): 支援産婦人科医師

吉田 穂波

13:45～15:00 教育講演「子どもの悲嘆とケア」

国立精神神経医療研究センター

中島 聡美

15:15～17:00 シンポジウム「東日本大震災と周産期メンタルヘルス」

東北大学病院周産母子センター 助産師

青木 亜紀

いけの産婦人科小児科医院 産婦人科医

池野 暢子

ママブルーネットワーク 代表

須藤 弘美

東京都助産師会 専務理事

宗 祥子

東北大学産科所属 心理士

高橋 弥生

参加費: 研究会会員 (3,000円), 学部・大学院学生 (1,000円), 非会員 (4,000円)

※12月4日(日)第3回周産期メンタルヘルス研修会の参加費は別途徴収いたします。

12月4日(日)に研修会を開催します。

場所: 東京女子医科大学弥生記念講堂臨床講堂2

9:30～12:30 第1部「希死念慮のある妊産褥婦への支援」

13:30～15:00 第2部「EPDS (エディンバラ産後うつ病自己評価表) の基本的な使用方法」

詳細は日本周産期メンタルヘルス研究会HP (<http://www.hac.mie-u.ac.jp/PSI_JAPAN/>) にてご確認ください。

※12月3日(土)18:30～懇親会を予定(会費制4,500円) 場所: 都営大江戸線若松河田駅周辺

詳細はメール・HPにて連絡します。

申込み・問い合わせ先: 第8回日本周産期メンタルヘルス研究会学術集会開催事務局

東京女子医科大学附属女性生涯健康センター 長谷川・酒井

〒162-0056 東京都新宿区若松町9-9 パークホームズ新宿若松町1F

Tel: 03-5363-0723 Fax: 03-5363-0802

E-mail: shusanki@iwh.twmu.ac.jp